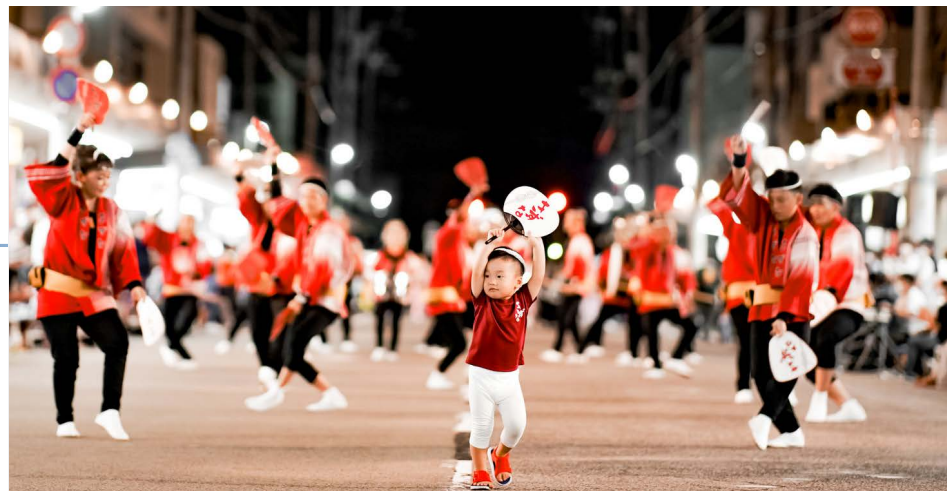




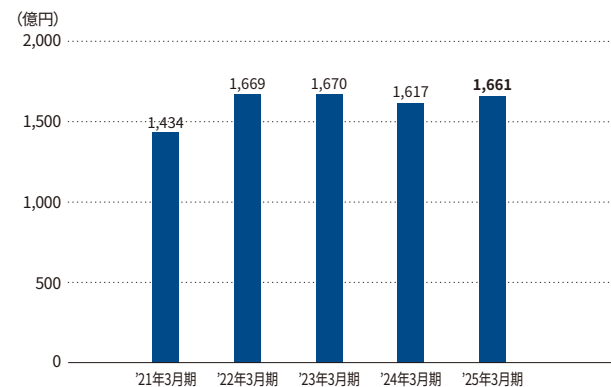
コーポレートデータ

- 87 財務ハイライト
- 89 非財務ハイライト
- 90 要約財務データ
- 98 生命保険事業（市場）の概要
- 101 用語集
- 104 株式情報

財務ハイライト

主要経営指標

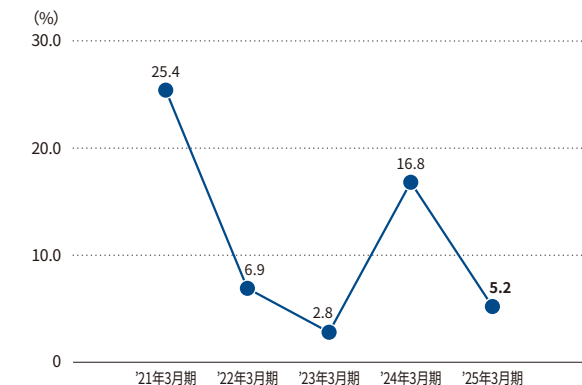
新契約価値



※23年3月期より終局金利を変更（終局金利：3.8%→2.9%、補外開始年：31年目→41年目、収束年：60年→70年）

新契約価値は、終局金利の変更、大量解約リスクの導入、解約増加等による前提条件変更の影響もあり、1,600億円台で推移しています。

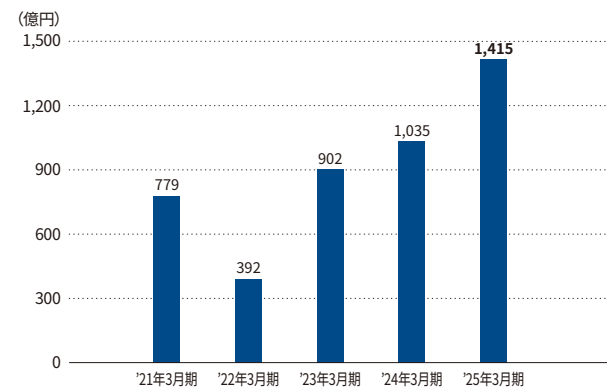
ROEV



※ ROEV = EV増減額（資本増減等を控除）／EVの平均残高（Fortitude社に係る評価性損益等を除いたベース）。

2025年3月期のROEVは5.2%となりました。経済環境の変動はありますが、グループ長期ビジョン開始以降4年間（2022年3月期～2025年3月期）の平均は7.9%となりました。

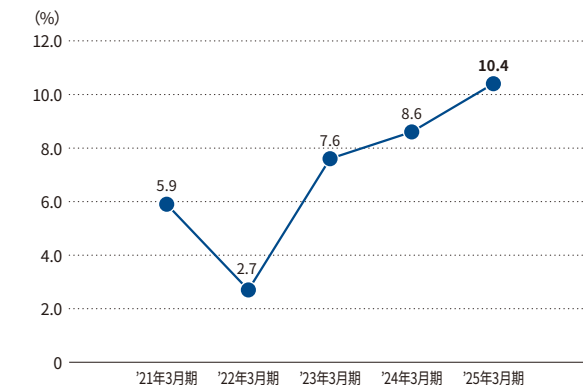
グループ修正利益



※グループ修正利益＝当期純利益－市場変動等により会計上生じる経済実態を伴わない損益＋負債性内部留保の超過繰入額。

2025年3月期のグループ修正利益は、主に太陽生命、大同生命の順ぎの拡大により、前期から380億円増加しました。

修正ROE

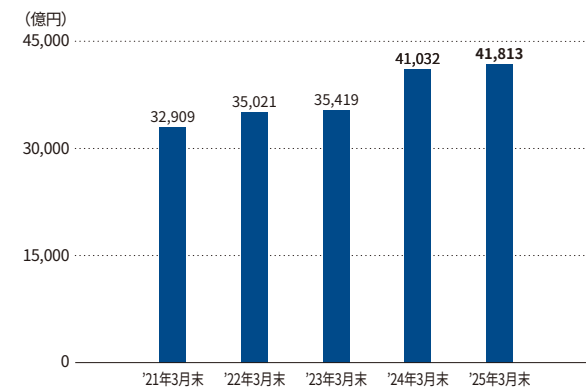


※ 修正ROE＝グループ修正利益／純資産の平均残高。

資本効率向上に向けた各種施策の実施により2025年3月期の修正ROEは10.4%となり、グループ長期ビジョン開始前の2021年3月期の5.9%から上昇しています。

企業価値

Group MCEV



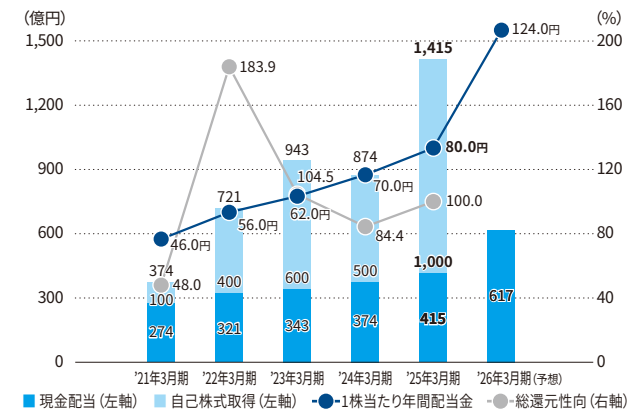
※1 Fortitude社に係る評価性損益等を除いたベース。

※2 23年3月期より終局金利を変更（終局金利：3.8%→2.9%、補外開始年：31年目→41年目、収束年：60年→70年）

2025年3月期のGroup MCEVは、主に新契約価値の積上げおよび国内金利上昇、外国株式等の時価上昇により、前期末から781億円増加しました。

株主還元

株主還元の推移



2025年3月期は、1,000億円の自己株式取得を決定し、総還元性向は100%となりました。また、2026年3月期の1株あたり配当金予想は、グループ修正利益の拡大と配当方針の変更により、大幅増配となる124円を予定しています。

⇒ P.19 財務担当役員メッセージ

財務ハイライト

連結主要収支

2025年3月期の経常利益および当期純利益は、利配収入の増加や為替ヘッジコストの減少等により、前期から大きく増加しました。これにより、グループ修正利益は1,415億円となり、当初目標（2026年3月期1,300億円）を1年前倒しで達成しました。

2026年3月期の通期業績見通しは、為替ヘッジコストの減少等の資産運用収支の増加により、経常利益およびグループ修正利益は増益を見込んでいます。なお、当期純利益は価格変動準備金の超過繰入等の特別損失の増加等により減益を見込んでいます。

2026年3月期通期業績見通し※ [連結および生命保険3社]

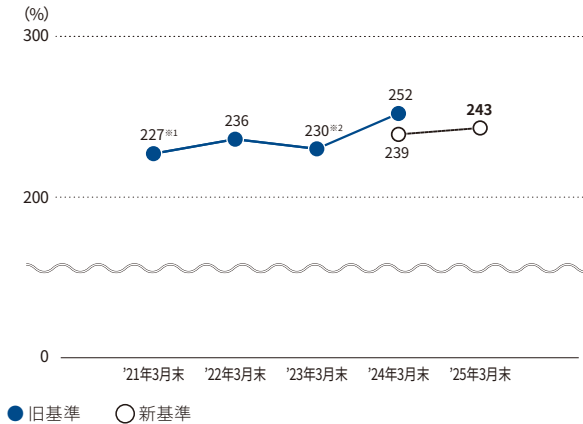
(億円)

	T&Dホールディングス		太陽生命		大同生命		T&Dフィナンシャル生命	
	2025年 3月期 (実績)	2026年 3月期 (見通し)	2025年 3月期 (実績)	2026年 3月期 (見通し)	2025年 3月期 (実績)	2026年 3月期 (見通し)	2025年 3月期 (実績)	2026年 3月期 (見通し)
経常収益	37,304	30,100	17,163	11,000	11,484	11,300	9,590	7,300
経常利益	1,985	2,230	794	1,000	1,135	1,200	77	110
当期純利益	1,264	1,180	518	500	726	680	55	70
グループ修正利益	1,415	1,460	518	500	726	760	39	70
保険料等収入			8,055	8,700	8,412	8,700	9,217	7,000
基礎利益			524	650	1,085	940	11	100
順ざや			383	470	500	520	▲ 16	30

※ 2025年5月15日開示

健全性

ESR



※1 2021年10月1日に発表したFortitude社の組織再編に伴う会計処理の遡及適用反映後の数値。

※2 2023年3月末より、終局金利を変更（終局金利：3.8%→2.9%、補外開始年：31年目→41年目、収束年：60年→70年）

2025年3月期のESRは、主に新契約獲得によるサープラスの増加等に伴い、243%となりました。（Viridium社への出資（1,200億円）と自己株取得（1,000億円）を考慮したESRは225%程度）

格付・ソルベンシー・マージン比率

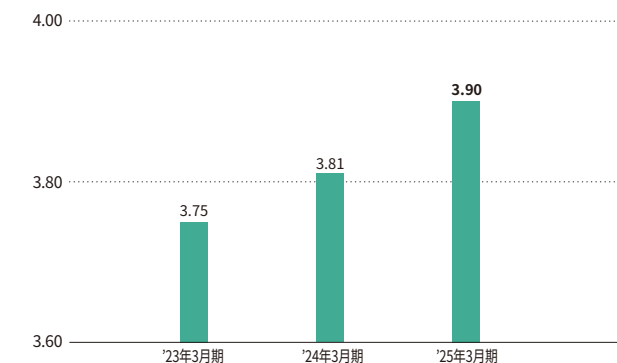
	格付機関			ソルベンシー・マージン比率
	日本格付研究所 (JCR)	格付投資情報センター (R&I)	スタンダード&プアーズ (S&P)	
T&Dホールディングス	AA	—	—	960.7%
太陽生命	AA	AA-	A+	678.6%
大同生命	AA	AA-	A+	1,168.0%
T&Dフィナンシャル生命	AA	AA-	—	575.3%

※ 格付は2025年7月8日現在。T&Dホールディングスは、長期発行体格付。生命保険3社は、保険金支払能力格付。

※ ソルベンシー・マージン比率は2025年3月末現在。各社とも十分な健全性を有しています。

非財務ハイライト

従業員エンゲージメントスコア



※5段階評価

当グループでは、年に一度、従業員エンゲージメントスコア調査を実施し、組織の課題抽出や各人事施策の効果測定に活用しています。2025年3月期は、3.90ポイントとなり、良好に推移しています。

⇒ P. 33 人的資本の「従業員エンゲージメントの活用」

お客さま満足度

(生命保険3社のお客さま本位の業務運営に係る方針に対する評価)

	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期
太陽生命	91.8%	91.9%	91.6%	91.4%	92.3%
大同生命	82.3%	81.1%	79.0%	85.0%	87.0%
T&Dフィナンシャル生命	72.8%	75.8%	76.7%	79.2%	80.5%

※調査実施の方法は、会社ごとに異なります。

太陽生命：「満足」「ほぼ満足」「やや不満」「不満」の4段階。「満足」「ほぼ満足」の合計を集計。

大同生命：「とても満足」「満足」「ほぼ満足」「どちらともいえない」「やや不満」「不満」「とても不満」の7段階。「とても満足」「満足」「ほぼ満足」の合計を集計。

TDF生命：「満足」「ほぼ満足」「普通」「やや不満」「不満」の5段階。「満足」「ほぼ満足」の合計を集計。

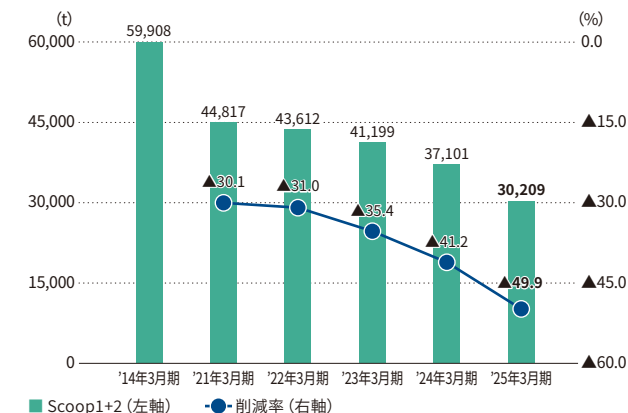
当グループでは、お客さまにとっての分かりやすさを重視し、信頼いただけるサービスの提供に努めています。

「お客さま満足度アンケート」の実施結果や社会環境の変化への対応等を踏まえ、より利便性の高いサービスの提供や業務改善を絶えず図っていくことで、将来にわたり安心して信頼いただけるグループを目指しています。



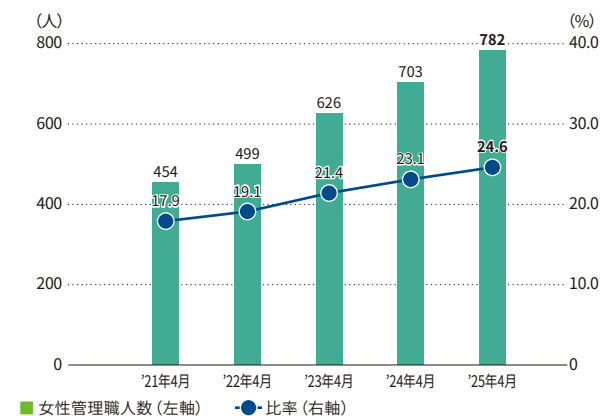
労働環境に関する取組みや環境に関する取組みなど、その他のデータは「サステナビリティライブラリー」をご覧ください。
<https://www.td-holdings.co.jp/csr/library.php>

CO2排出量／削減率



2026年3月期40%削減（2014年3月期比）の目標に対し、49.9%削減（見込み値）と達成しました。引き続き、2031年3月期70%削減の目標達成に向け、電力使用量の削減目標の設定によるエネルギー使用量の抑制と、再生可能エネルギーの導入推進による、CO2排出量の削減に努めていきます。

女性管理職人数／比率



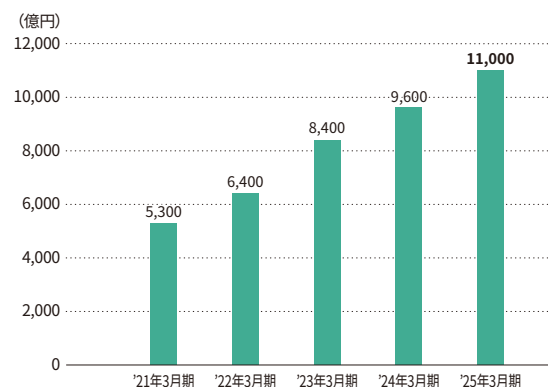
■ 女性管理職人数 (左軸) ● 比率 (右軸)

※1 22年4月までの対象会社は生命保険3社。23年4月以降は、HDと直接子会社（太陽生命・大同生命・TDF・TDAM・P&F）

※2 女性経営幹部の計画的、段階的な育成に向けて、初級管理職層を含めた数値を算出しています。

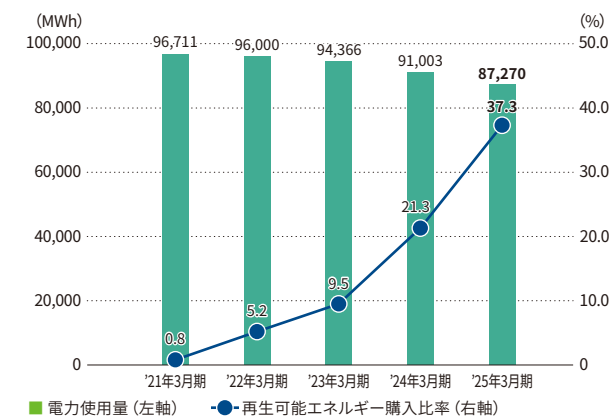
2027年までに女性管理職比率25%以上、2030年までに30%以上の目標達成に向け、2025年4月1日現在の女性管理職比率は24.6%と着実に増加しています。

テーマ型投融資累計額



テーマ型投融資は、2025年3月期に11,000億円まで拡大しました。ESGの課題を考慮し、持続可能な社会の実現に貢献できるテーマを持った投融資に取り組みます。個別の投資案件ごとに収益性とリスクを見極めながら、着実に累計額を積み上げていきます。

電力使用量／再生可能エネルギー購入比率



■ 電力使用量 (左軸) ● 再生可能エネルギー購入比率 (右軸)

2025年3月期の再生可能エネルギー購入比率は、37.3%（見込み値）となりました。2023年4月には、T&Dホールディングス、太陽生命、大同生命、T&Dフィナンシャル生命の本社ビルで使用する電力の100%を再生可能エネルギー由来化しました。

要約財務データ

T&D ホールディングス連結損益計算書

(単位：百万円)

3月31日に終了した会計年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021 (注2)	2022	2023	2024	2025
要約損益計算書											
経常収益	2,412,165	2,025,925	1,975,784	1,928,359	2,140,162	2,197,928	2,360,470	2,614,377	3,214,110	3,207,991	3,730,479
保険料等収入	1,958,055	1,574,506	1,505,234	1,483,719	1,676,184	1,753,508	1,783,369	1,781,952	2,178,203	2,474,555	2,579,821
資産運用収益	384,223	379,707	402,709	372,753	393,901	369,419	453,706	476,904	500,793	642,076	488,335
その他経常収益	69,847	71,665	67,838	71,813	70,076	75,001	73,963	338,770	535,113	91,359	662,322
持分法による投資利益	38	46	1	72	—	—	49,431	16,749	—	—	—
経常費用	2,223,222	1,854,490	1,818,556	1,771,884	1,993,213	2,072,506	2,185,820	2,557,348	3,288,255	3,048,182	3,531,884
保険金等支払金	1,401,534	1,302,899	1,160,357	1,146,175	1,141,636	1,193,510	1,308,157	2,174,187	2,547,969	2,165,126	2,968,213
責任準備金等繰入額	485,139	194,387	259,134	262,894	469,615	431,011	484,929	1,945	2,902	246,726	14
資産運用費用	66,427	77,477	130,277	96,288	112,285	164,819	110,235	82,332	191,076	305,210	216,038
事業費	199,435	198,999	197,600	202,366	201,563	212,453	214,509	229,279	251,301	250,726	265,445
その他経常費用	70,686	80,727	71,186	64,159	68,086	70,424	67,988	69,602	77,621	77,994	80,968
持分法による投資損失	—	—	—	—	24	287	—	—	217,383	2,397	1,202
経常利益	188,943	171,434	157,227	156,475	146,949	125,422	174,649	57,029	▲74,144	159,809	198,595
特別損益	▲8,105	▲29,274	▲35,067	▲16,485	▲17,890	▲6,055	▲12,591	▲9,816	▲7,449	320	▲3,982
契約者配当準備金繰入額	32,555	31,920	25,374	30,331	27,144	21,883	24,429	24,284	22,378	25,050	25,917
税金等調整前当期純利益	148,281	110,239	96,786	109,657	101,915	97,483	137,628	22,928	▲103,972	135,080	168,695
法人税及び住民税等	44,147	46,075	33,316	34,106	32,383	31,768	28,969	3,730	34,605	34,048	53,704
法人税等調整額	9,755	▲8,561	▲11,895	▲2,044	▲3,316	▲1,425	▲744	4,779	▲6,806	990	▲12,413
法人税等合計	53,903	37,513	21,421	32,061	29,066	30,343	28,224	8,510	27,799	35,038	41,290
非支配株主に帰属する当期純利益	163	179	177	19	22	36	890	237	378	1,264	992
親会社株主に帰属する当期純利益	94,215	72,547	75,187	77,577	72,825	67,103	108,512	14,180	▲132,150	98,777	126,411
包括利益	351,230	▲84,492	▲69,598	93,236	48,596	2,341	418,061	▲36,079	▲335,943	493,358	▲13,361

(注1) 上記数値は、各会計年度における会計基準をもとに算出しています。

(注2) 2021年10月1日に発表したFortitude社の組織再編に伴う会計処理の遡及適用反映後の数値となります。

T&D ホールディングス連結貸借対照表

(単位：百万円)

3月31日現在	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021 (注2)	2022	2023	2024	2025
要約貸借対照表											
(資産の部)											
資産の部合計	14,664,705	14,674,207	14,891,167	15,262,398	15,794,711	16,520,137	17,826,238	17,813,408	16,773,877	17,207,110	16,619,009
(負債の部)											
保険契約準備金	12,707,957	12,892,482	13,139,218	13,395,725	13,859,097	14,282,219	14,765,300	14,505,391	14,055,870	14,301,729	13,721,161
負債の部合計	13,319,755	13,460,145	13,794,395	14,109,362	14,635,123	15,396,987	16,324,441	16,423,901	15,780,196	15,797,184	15,312,180
(純資産の部)											
株主資本合計	749,436	775,208	794,554	833,779	863,933	889,817	960,015	898,301	706,952	714,342	739,248
その他の包括利益累計額合計	592,301	435,331	298,302	313,645	289,181	226,124	533,641	482,949	279,647	689,220	561,555
純資産の部合計	1,344,950	1,214,061	1,096,772	1,153,036	1,159,588	1,123,149	1,501,796	1,389,506	993,681	1,409,926	1,306,829

(注1) 上記数値は、各会計年度における会計基準をもとに算出しています。

(注2) 2021年10月1日に発表したFortitude社の組織再編に伴う会計処理の遡及適用反映後の数値となります。

要約財務データ

T&D ホールディングス (単位：百万円)

3月31日に終了した会計年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
契約業績 ^(注) ：											
保有契約高	62,117,777	62,998,174	64,612,813	66,010,749	69,264,639	67,362,978	65,638,037	64,228,285	62,932,694	62,051,246	61,564,919
新契約高	7,227,221	6,685,973	7,441,437	7,273,000	9,985,762	4,711,892	4,220,821	4,642,915	5,211,950	5,897,881	6,485,418
解約失効高	3,752,457	3,789,522	3,837,734	3,884,453	4,625,021	4,206,148	3,891,199	4,007,120	4,333,414	4,824,188	4,810,226

(注) 個人保険・個人年金保険・大同生命のJタイプ、Tタイプ、介護リリーフα等の合計です。また、新契約高には、転換による純増加を含みます。

その他：											
基礎利益	182,766	153,097	159,985	148,466	149,638	166,227	161,039	184,059	93,088	125,825	162,075
Group MCEV ^(注1)	2,298,000	1,893,700	2,290,500	2,406,700	2,370,600	2,588,100	3,377,600	3,508,500	3,331,300	3,884,400	3,945,700
新契約価値 ^(注1)	93,000	56,300	119,500	129,400	140,300	115,800	143,400	166,900	167,000	161,700	166,100
連結ソルベンシー・マージン比率	1220.7%	1155.8%	1105.1%	1061.8%	1093.1%	1107.0%	1094.7% ^(注3)	1026.3%	920.1%	995.7%	960.7%
ESR ^(注2)	217%	162%	175%	168%	159%	198%	227% ^(注3)	236%	230%	239%	243%

(注1) Group MCEV、新契約価値は億円未満を切り捨てて開示しています。2020年3月期から終局金利を適用しています。2023年3月期より終局金利を変更しています。(終局金利：3.8%→2.9%、補外開始年：31年目→41年目、収束年：60年→70年)

(注2) 2020年3月末より終局金利の適用に加え、劣後債務をサードクラスに導入しています。2023年3月末より終局金利を変更しています。(終局金利：3.8%→2.9%、補外開始年：31年目→41年目、収束年：60年→70年)

(注3) 2021年10月1日に発表したFortitude社の組織再編に伴う会計処理の遡及適用反映後の数値となります。

要約財務データ

太陽生命 (単体) データ (単位: 百万円)

3月31日に終了した会計年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
要約損益計算書											
経常収益	1,061,146	873,887	897,955	738,716	917,610	802,538	797,301	1,439,893	961,343	989,290	1,716,301
保険料等収入	865,232	657,185	654,379	511,900	715,120	593,679	619,721	598,144	643,308	702,821	805,591
資産運用収益	176,370	202,909	228,058	189,495	190,444	196,911	165,283	174,377	214,741	233,094	209,177
その他経常収益	19,544	13,792	15,517	37,319	12,044	11,947	12,296	667,370	103,292	53,374	701,532
経常費用	993,539	794,763	831,312	675,925	863,413	765,756	765,695	1,526,535	913,198	933,976	1,636,814
保険金等支払金	566,446	604,261	535,387	522,746	521,457	542,912	569,480	1,381,684	726,570	692,392	1,435,236
責任準備金等繰入額	281,973	39,860	99,991	885	183,693	43,421	46,414	1,649	255	917	1,120
資産運用費用	31,893	36,540	83,109	45,292	52,386	76,173	46,919	36,965	71,514	124,570	74,737
事業費	77,606	76,424	77,189	76,698	76,730	75,077	76,509	80,675	88,495	90,562	96,975
その他経常費用	35,619	37,676	35,635	30,301	29,147	28,171	26,371	25,560	26,361	25,533	28,744
経常利益 (損失)	67,606	79,124	66,642	62,790	54,196	36,782	31,606	▲86,642	48,144	55,314	79,486
特別損益	▲5,249	▲20,251	▲18,995	▲4,254	▲5,370	▲1,594	▲4,592	▲3,665	▲2,754	5,934	(963)
契約者配当準備金繰入額	18,093	18,135	11,738	15,664	13,138	10,197	12,574	12,572	10,847	13,606	14,396
税引前当期純利益 (損失)	44,264	40,736	35,909	42,870	35,687	24,990	14,440	▲102,881	34,542	47,642	64,126
法人税及び住民税	12,827	17,624	11,120	10,238	10,798	10,391	5,956	▲23,042	6,011	7,016	17,742
法人税等調整額	3,482	▲3,722	▲4,178	2,151	▲657	▲1,218	▲1,800	▲5,691	1,699	1,641	(5,474)
法人税等合計	16,309	13,902	6,941	12,390	10,140	9,172	4,156	▲28,734	7,710	8,658	12,267
当期純利益 (損失)	27,954	26,834	28,967	30,480	25,547	15,817	10,284	▲74,147	26,832	38,983	51,859

(注) 上記数値は、各会計年度における会計基準をもとに算出しています。

太陽生命 (単体) データ (単位: 百万円)

3月31日現在	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
要約貸借対照表											
(資産の部)											
資産の部合計	7,217,901	7,084,800	7,188,371	7,219,463	7,411,864	7,660,474	8,235,372	7,693,272	7,354,754	7,307,852	6,692,604
(負債の部)											
保険契約準備金	6,279,589	6,318,824	6,410,781	6,389,235	6,569,075	6,608,629	6,654,572	6,001,168	5,915,649	5,885,922	5,199,904
負債の部合計	6,658,543	6,603,082	6,807,381	6,810,776	6,996,551	7,269,351	7,708,881	7,351,808	7,108,475	6,888,630	6,319,150
(純資産の部)											
株主資本合計	259,537	279,336	279,765	290,945	304,203	303,647	302,568	186,925	203,799	187,667	196,963
評価・換算差額等合計	299,819	202,382	101,224	117,742	111,109	87,476	223,923	154,538	42,479	231,554	176,489
純資産の部合計	559,357	481,718	380,989	408,687	415,312	391,123	526,491	341,464	246,278	419,221	373,453

(注) 上記数値は、各会計年度における会計基準をもとに算出しています。

要約財務データ

太陽生命 (単体) データ (単位: 百万円)

3月31日に終了した会計年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
契約業績 ^(注) ：											
保有契約高	22,154,564	21,983,504	21,741,191	21,154,486	19,945,620	18,023,246	16,278,405	14,527,568	12,991,974	11,461,851	10,399,315
新契約高	2,840,754	2,134,199	2,084,818	1,686,796	1,196,690	540,573	243,585	179,669	237,128	240,923	593,196
解約失効高	1,270,225	1,255,956	1,255,824	1,236,078	1,240,097	1,149,490	941,331	915,627	775,953	920,873	857,733
解約失効率	5.88%	5.67%	5.71%	5.69%	5.86%	5.76%	5.22%	5.62%	5.34%	7.09%	7.48%

(注) 個人保険・個人年金保険の合計です。また、新契約高には、転換による純増加を含みます。

その他：											
基礎利益	68,188	53,812	53,464	48,547	51,859	54,387	52,703	55,122	21,294	40,761	52,424
MCEV ^(注)	868,600	725,700	777,500	825,000	856,200	895,800	1,114,600	1,134,500	1,084,200	1,171,800	1,133,200
ソルベンシー・マージン比率	993.9%	890.6%	848.6%	835.1%	849.7%	805.5%	852.8%	734.2%	580.9%	716.2%	678.6%
営業職員数 (人)	8,432	8,631	8,902	8,942	8,440	8,071	8,473	8,534	9,016	9,319	9,550

(注) MCEVは億円未満を切り捨てて開示しています。2020年3月期から終局金利を適用しています。2023年3月期より終局金利を変更しています。(終局金利：3.8%→2.9%、補外開始年：31年目→41年目、収束年：60年→70年)

要約財務データ

大同生命 (単体) データ

(単位: 百万円)

3月31日に終了した会計年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
要約損益計算書											
経常収益	981,052	935,739	944,431	988,070	1,045,561	1,015,124	1,022,834	1,032,690	1,233,042	1,183,799	1,148,473
保険料等収入	792,715	748,914	766,336	790,852	828,003	818,070	808,161	808,083	810,311	843,749	841,262
資産運用収益	169,016	165,153	154,066	171,830	191,065	165,137	185,876	191,249	259,241	306,335	274,492
その他経常収益	19,320	21,671	24,029	25,387	26,492	31,916	28,796	33,357	163,489	33,713	32,718
経常費用	883,588	845,431	861,736	898,672	956,290	928,967	926,928	909,910	1,148,962	1,082,136	1,034,911
保険金等支払金	494,272	502,896	484,881	496,329	510,573	522,146	511,604	516,795	887,660	588,397	611,074
責任準備金等繰入額	231,264	181,357	204,770	232,739	259,032	214,775	221,616	211,578	639	167,477	134,278
資産運用費用	39,128	34,443	48,244	46,233	61,342	61,569	66,440	44,781	114,923	179,117	133,575
事業費	99,152	102,531	103,099	103,602	103,883	107,649	106,644	116,139	121,827	124,068	131,712
その他経常費用	19,770	24,203	20,739	19,767	21,458	22,826	20,622	20,614	23,912	23,076	24,271
経常利益	97,464	90,307	82,695	89,397	89,270	86,157	95,905	122,780	84,079	101,662	113,562
特別損益	▲2,653	4,413	▲12,450	▲11,698	▲11,956	▲3,703	▲7,123	▲5,267	▲4,313	▲4,966	▲2,898
契約者配当準備金繰入額	14,462	13,788	13,636	14,668	14,005	11,687	11,854	11,711	11,530	11,441	11,518
税金等調整前当期純利益	80,348	80,932	56,608	63,031	63,308	70,766	76,927	105,800	68,236	85,254	99,144
法人税及び住民税	28,104	29,351	20,777	22,854	21,414	21,646	25,029	29,892	20,962	25,579	31,532
法人税等調整額	1,064	▲2,896	▲7,286	▲4,396	▲3,634	▲1,330	▲2,965	▲313	▲2,035	▲1,235	▲5,001
法人税等合計	29,168	26,455	13,491	18,458	17,779	20,315	22,064	29,578	18,926	24,343	26,530
当期純利益	51,180	54,476	43,116	44,572	45,528	50,450	54,863	76,222	49,309	60,910	72,613

(注) 上記数値は、各会計年度における会計基準をもとに算出しています。

大同生命 (単体) データ

(単位: 百万円)

3月31日現在	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
要約貸借対照表											
(資産の部)											
資産の部合計	5,977,975	6,152,026	6,298,188	6,573,924	6,843,179	7,037,507	7,554,346	7,837,366	7,464,151	7,923,413	7,964,439
(負債の部)											
保険契約準備金	5,125,125	5,301,162	5,501,639	5,729,754	5,986,450	6,195,363	6,415,546	6,624,897	6,491,257	6,657,107	6,788,734
負債の部合計	5,297,596	5,488,203	5,654,175	5,913,402	6,180,746	6,393,649	6,701,219	6,978,638	6,693,817	6,938,360	7,029,948
(純資産の部)											
株主資本合計	388,865	433,499	448,016	466,141	489,267	513,114	541,184	532,210	546,647	543,981	565,723
評価・換算差額等合計	291,513	230,323	195,996	194,380	173,165	130,743	311,942	326,517	223,686	441,071	368,767
純資産の部合計	680,379	663,823	644,013	660,521	662,433	643,858	853,127	858,727	770,334	985,053	934,490

(注) 上記数値は、各会計年度における会計基準をもとに算出しています。

要約財務データ

大同生命(単体)データ

(単位:百万円)

3月31日に終了した会計年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
契約業績 ^(注) ：											
保有契約高	38,156,747	39,205,952	40,992,241	42,803,504	47,146,055	46,947,214	46,656,071	46,703,372	46,683,895	46,637,618	46,967,563
個人定期保険	33,209,130	33,673,604	34,772,475	34,724,011	35,305,536	34,688,890	34,301,814	34,214,918	34,183,001	34,041,170	34,041,734
Ｊタイプ、Ｔタイプ、介護リリーフα等	1,764,379	2,415,881	3,166,600	5,426,922	10,057,448	10,899,535	11,056,124	11,267,202	11,466,536	11,633,540	12,021,653
新契約高	4,063,816	4,315,542	5,121,169	5,231,498	8,474,888	3,724,420	3,550,612	4,041,989	4,287,235	4,789,810	5,145,279
個人定期保険	3,228,184	3,426,632	4,088,485	2,944,065	4,128,641	2,460,009	2,474,808	2,844,737	3,088,205	3,338,986	3,419,170
Ｊタイプ、Ｔタイプ、介護リリーフα等	657,003	786,609	934,940	2,523,252	5,085,094	1,332,445	1,125,997	1,282,960	1,394,866	1,550,549	1,810,809
解約失効高	2,378,329	2,472,006	2,525,540	2,582,199	3,295,771	2,976,811	2,846,020	2,972,735	3,251,608	3,697,846	3,651,347
解約失効率	6.38%	6.48%	6.44%	6.30%	7.70%	6.31%	6.06%	6.37%	6.96%	7.92%	7.83%

(注) 個人保険・個人年金保険、Jタイプ、Tタイプ、介護リリーフα等の合計です。また、新契約高には転換による純増加を含みます。

その他：

基礎利益	107,654	104,829	105,677	100,781	99,245	116,903	111,604	131,632	75,039	86,551	108,512
MCEV ^(注)	1,306,700	1,078,000	1,417,400	1,473,200	1,417,700	1,626,000	2,058,800	2,148,100	2,222,500	2,636,000	2,731,900
ソルベンシー・マージン比率	1363.7%	1341.9%	1252.6%	1206.2%	1271.9%	1335.3%	1293.5%	1203.8%	1116.1%	1193.5%	1168.0%
営業職員数(人)	3,790	3,867	3,843	3,714	3,786	3,746	3,766	3,699	3,577	3,628	3,747
募集代理店数	13,675	13,793	13,878	13,992	14,132	14,413	14,775	15,137	15,406	15,679	16,021

(注) MCEVは億円未満を切り捨てて開示しています。2020年3月期から終局金利を適用しています。2023年3月期より終局金利を変更しています。(終局金利: 3.8%→2.9%、補外開始年: 31年目→41年目、収束年: 60年→70年)

要約財務データ

T&Dフィナンシャル生命 (単体) データ

(単位：百万円)

3月31日に終了した会計年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
要約損益計算書											
経常収益	382,110	218,035	155,834	196,492	150,758	354,495	460,661	485,311	980,991	1,028,260	959,073
保険料等収入	297,755	165,436	80,918	176,474	127,853	335,910	348,020	367,118	714,695	917,540	921,711
資産運用収益	46,366	14,232	23,041	12,982	17,221	11,924	106,851	113,353	28,023	106,264	6,361
その他経常収益	37,989	38,365	51,874	7,036	5,683	6,660	5,789	4,839	238,272	4,455	31,000
経常費用	359,653	216,822	149,634	193,948	148,694	352,249	463,608	479,644	969,937	1,020,955	951,290
保険金等支払金	339,700	194,324	138,311	124,953	106,894	125,135	222,904	270,745	928,437	878,574	915,265
責任準備金等繰入額	1,440	2	0	50,164	26,791	174,312	216,631	183,641	1,911	109,578	0
資産運用費用	1,814	7,950	213	4,888	1,941	30,117	127	840	3,536	2,037	8,220
事業費	14,422	12,705	9,745	12,349	11,453	19,373	20,216	20,543	30,084	24,771	22,727
その他経常費用	2,275	1,840	1,363	1,592	1,612	3,309	3,727	3,873	5,966	5,992	5,077
経常利益	22,457	1,212	6,199	2,543	2,064	2,246	▲2,947	5,667	11,054	7,305	7,783
特別損益	▲174	▲621	▲3,612	▲461	▲552	▲756	▲868	▲880	▲713	▲632	▲595
契約者配当準備金繰入額	▲0	▲3	▲1	▲1	0	▲0	0	▲0	0	1	1
税金等調整前当期純利益	22,282	593	2,587	2,083	1,511	1,490	▲3,816	4,788	10,340	6,671	7,186
法人税及び住民税	2,411	▲1,735	874	199	▲456	▲754	▲2,212	▲3,115	5,060	530	3,516
法人税等調整額	5,225	1,837	▲427	295	956	1,178	1,180	4,704	▲2,660	1,328	▲1,915
法人税等合計	7,636	101	446	494	500	424	▲1,031	1,589	2,399	1,859	1,600
当期純利益	14,645	492	2,141	1,588	1,011	1,065	▲2,784	3,199	7,940	4,812	5,585

(注) 上記数値は、各会計年度における会計基準をもとに算出しています。

T&Dフィナンシャル生命 (単体) データ

(単位：百万円)

3月31日現在	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
要約貸借対照表											
(資産の部)											
資産の部合計	1,387,624	1,359,879	1,313,747	1,365,878	1,438,819	1,645,401	1,850,918	2,007,568	1,833,544	1,869,028	1,861,932
(負債の部)											
保険契約準備金	1,301,958	1,270,904	1,224,914	1,274,376	1,300,935	1,475,204	1,691,538	1,875,148	1,643,912	1,753,461	1,726,859
負債の部合計	1,319,425	1,289,619	1,242,846	1,292,955	1,361,498	1,564,466	1,782,638	1,943,616	1,764,802	1,795,467	1,782,150
(純資産の部)											
株主資本合計	67,394	67,886	70,027	71,616	72,627	73,693	70,909	74,108	82,048	86,860	92,445
評価・換算差額等合計	804	2,373	874	1,306	4,693	7,240	▲2,628	▲10,155	▲13,306	▲13,298	▲12,664
純資産の部合計	68,198	70,260	70,901	72,922	77,321	80,934	68,280	63,952	68,742	73,561	79,781

(注) 上記数値は、各会計年度における会計基準をもとに算出しています。

要約財務データ

T&Dフィナンシャル生命（単体）データ (単位：百万円)

3月31日に終了した会計年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
契約業績 ^(注) ：											
保有契約高	1,806,465	1,808,717	1,879,380	2,052,758	2,172,963	2,392,518	2,703,559	2,997,343	3,256,823	3,951,777	4,198,040
新契約高	322,651	236,231	235,449	354,705	314,183	446,898	426,624	421,257	687,586	867,147	746,942
解約失効高	103,902	61,559	56,368	66,174	89,152	79,846	103,847	118,758	305,852	205,468	301,145
解約失効率	5.62%	3.41%	3.12%	3.52%	4.34%	3.67%	4.34%	4.39%	10.20%	6.31%	7.62%

(注) 個人保険・個人年金保険の合計です。

その他：											
基礎利益（損失）	6,923	▲5,545	843	▲863	▲1,466	▲5,063	▲3,268	▲2,694	▲3,245	▲1,487	1,138
MCEV ^(注)	95,800	93,400	97,400	102,600	98,500	66,500	108,100	111,300	126,600	153,400	171,700
ソルベンシー・マージン比率	1271.9%	1260.7%	1295.6%	1258.3%	1101.7%	1033.6%	826.8%	749.5%	659.4%	567.6%	575.3%

(注) MCEVは億円未満を切り捨てて開示しています。2020年3月期から終局金利を適用しています。2023年3月期より終局金利を変更しています。（終局金利：3.8%→2.9%、補外開始年：31年目→41年目、収束年：60年→70年）

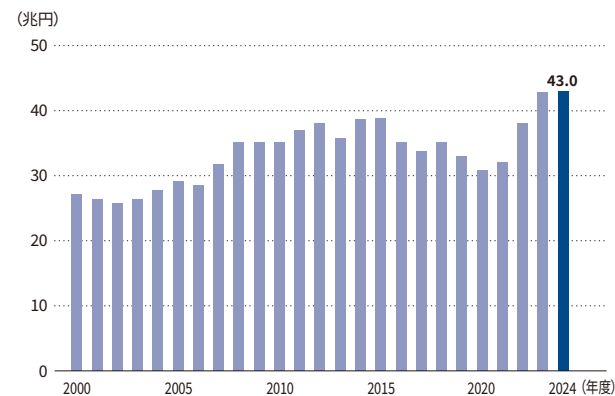
生命保険事業（市場）の概要

お客さまの生命保険ニーズの多様化

日本の生命保険会社※の2024年度の保険料等収入の合計は43.0兆円です。2002年度から緩やかな増加基調で推移した後、2015年頃より減少傾向にありましたが、コロナ禍を経て2021年度から増加しています。（図1）

※ 日本の生命保険会社数は合計で41社。（2025年4月1日現在）

（図1）保険料等収入の推移



出典：生命保険協会「生命保険事業概況」より当社作成。

注：2007年度以前は旧簡易保険の数値は除く。

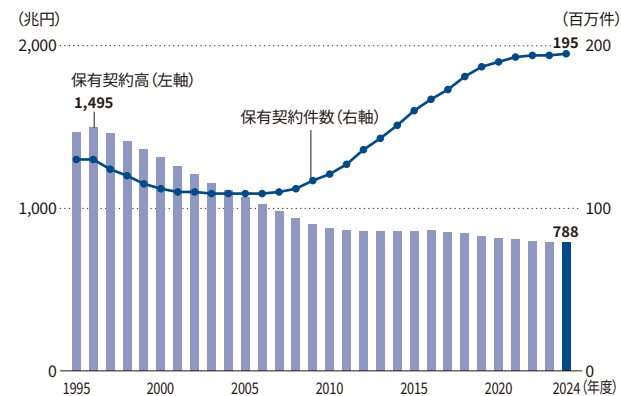
保有契約高と保有契約件数

生命保険会社が保有する個人保険契約の死亡保険金額の合計である保有契約高は、2024年度は788兆円と、1996年度の1,495兆円をピークに減少しています。一方、生命保険会社が保有する個人保険契約の保有契約件数は、2024年度は1億9,530万件と、17年連続で増加しています。（図2）

個人保険の保険種類別保有契約件数

この保有契約件数の保険種類別の内訳を見ると、「医療・ガン保険」の全体に占める割合が、2000年度の20% から2024年度は約

（図2）個人保険の保有契約高と保有契約件数の推移



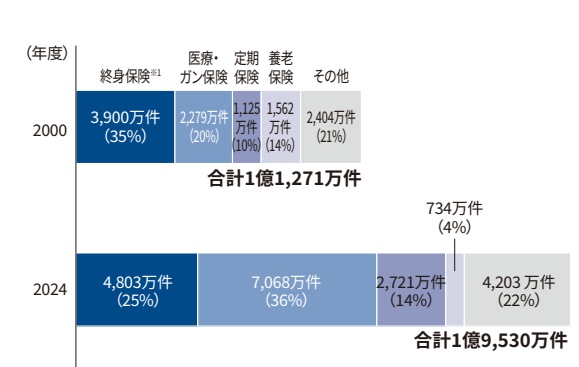
出典：生命保険協会「生命保険事業概況」より当社作成。

注：2007年度以前は旧簡易保険の数値は除く。

36%へ大幅に上昇しています。件数も2,279万件から7,068万件と約3倍に増加し、第三分野商品に対するお客さまのニーズが高まっていることが見て取れます。（図3）

また2024年度の生命保険に関する全国実態調査によれば、認知症保険や健康増進型保険（特約含む）の加入率はそれぞれ7.1%、5.2%となるなど、常に新しい保障ニーズが生まれています。今後も多様化するお客さまのニーズに沿った新しい保障を提案し、社会的課題を解決していくことが、生命保険会社の重要な役割となります。

（図3）個人保険の保険種類別保有契約件数



出典：生命保険協会「生命保険事業概況」より当社作成。

※1「終身保険」は、「終身保険」「定期付終身保険」「利率変動型積立終身保険」の合計。

生命保険事業（市場）の概要

販売チャネルの多様化

生命保険会社の販売チャネルは、営業職員チャネルのほか、近年は銀行窓口での保険販売や、来店型保険ショップ等を含む代理店チャネルのプレゼンスが高まり、多様化が進んでいます。

2024年度の今後「加入意向のあるチャネル」の調査結果でも、保険代理店やインターネット等を通じた通信販売の占有率が上昇しています。（図4）

一方でお客さまの多くが、金額や期間も含め、どういった保障が必要なのかという知識が不足していると感じていることから、引き続き人を介した保障提案が重要であることに変わりはありません。足元の「直近加入契約の加入チャネル」の調査結果でも、生命保険会社の営業職員を通じた加入が過半数を超え、全体に占める割合も前回調査より増加しています。（図5）

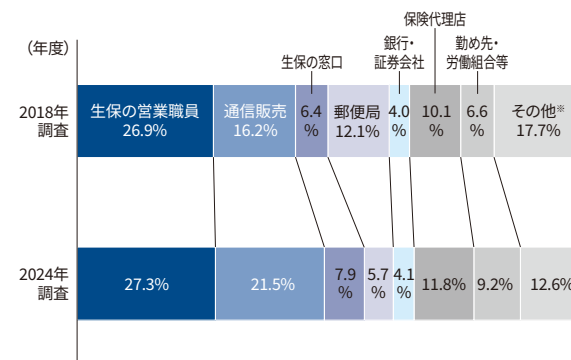
今後も新型コロナウイルスの感染拡大を契機とした非対面の取引も組み合わせながら、お客さまの保障ニーズにあわせた保険の提案を丁寧に行っていくことが求められます。

日本の生保市場の将来性

日本では今後少子高齢化が一段と進展することは確実であり、社会保障にかかる将来の財政負担はますます大きくなることから、公的保障を補完する私的保障として、シニア層を中心に民間生保の役割は将来的に一段と高まる可能性があります。

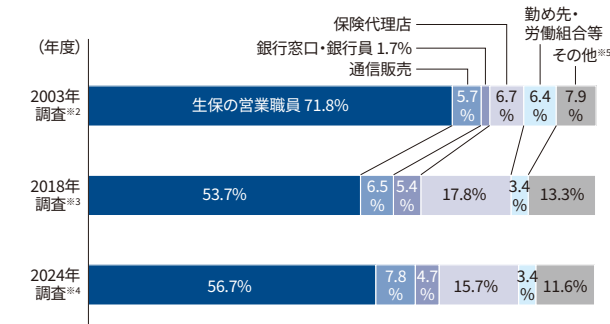
一方で、若年層は減少していくとともに、社会保険料負担の増加も見込まれることから、若年層の取込みは生命保険会社の重要な課題となっています。（図6、7）

（図4）加入意向のあるチャネル



出典：生命保険文化センターの2024年度「生命保険に関する全国実態調査」より当社作成。
※ 不明を含む。

（図5）民間生保^{※1}の加入チャネル



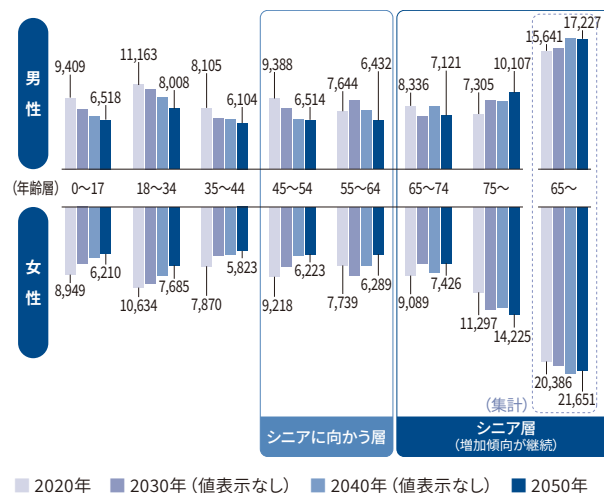
出典：生命保険文化センターの2003年度及び2024年度「生命保険に関する全国実態調査」より当社作成。

※1 かんぽ生命を除く。 ※2 1998年～2003年に加入した契約が対象。

※3 2013年～2018年に加入した契約が対象。 ※4 2019～2024年に加入した契約が対象。

※5 加入チャネルが不明な契約を含む。

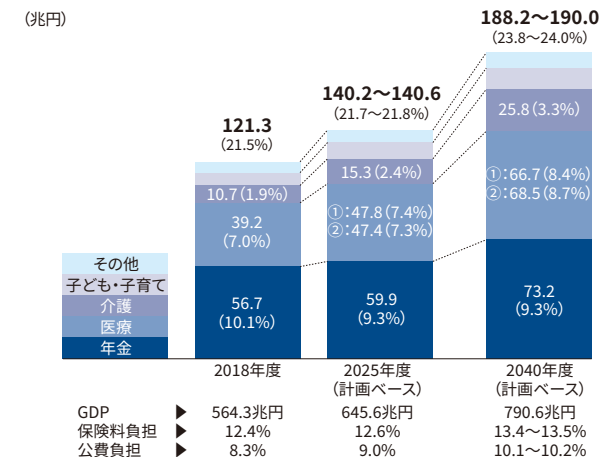
（図6）男女別・年齢層別の将来推計人口（単位：千人）



■ 2020年 ■ 2030年（値表示なし） ■ 2040年（値表示なし） ■ 2050年

出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（令和5年推計）」（出生中位（死亡中位）推計）より当社作成。

（図7）社会保障給付費の見通し



（注）医療については、単価の伸び率の仮定を2通り設定しており、給付費も2通り（①と②）示している。

※（）内は対GDP比。保険料負担及び公費負担は対GDP比。

出典：厚生労働省「2040年頃の社会保障を取り巻く環境」より当社作成。

生命保険事業（市場）の概要

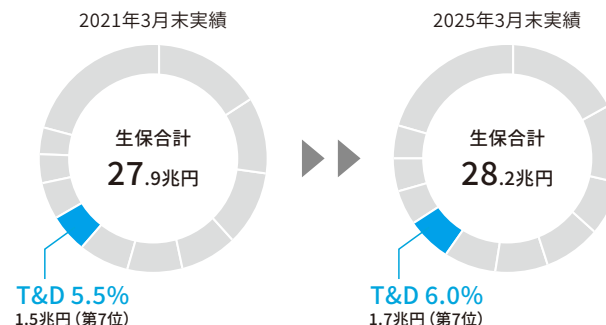
国内生命保険業界におけるT&D保険グループのポジション

グループのコアビジネスである生命保険事業では、異なるビジネスモデルを持つ生保3社がそれぞれのマーケットにおいて独自性・専門性を発揮しています。

2025年3月末におけるT&D保険グループの市場シェア（太陽生命・大同生命・T&Dフィナンシャル生命の合算値、保有契約年換算保険料ベース）は6.0%であり、グループ長期ビジョン開始前の2021年3月末のシェアから拡大しています。

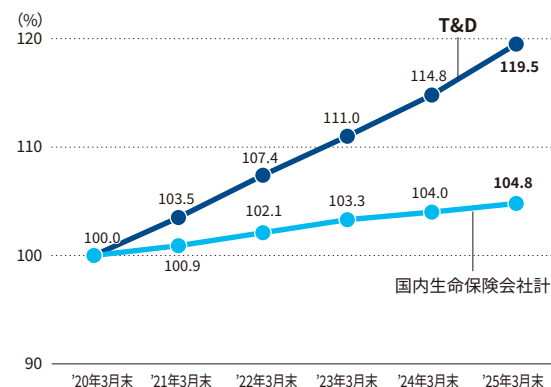
右図は、T&D保険グループ（太陽生命・大同生命・T&Dフィナンシャル生命の合算値）と生命保険業界全体の契約業績（第三分野保有契約年換算保険料）の推移を比較したものです。独自性・専門性を活かし、特化したマーケットにおいて優位性を保っています。

保有契約年換算保険料



出典：生命保険協会「生命保険事業概況」および各社決算資料より当社作成。

第三分野 保有契約年換算保険料※



出典：生命保険協会「生命保険事業概況」より当社作成。

※ 2020年3月末時点の第三分野における保有契約年換算保険料を100として指数化

参考：生命保険会計の特殊性

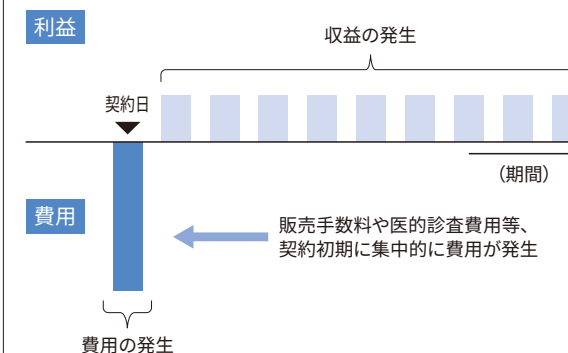
生命保険の契約期間は長期にわたるため、下図のとおり、収益と費用の発生の認識にズレが生じます。

単年度の会計では、契約業績が好調な場合、費用が増加するため利益は減少し、不調であれば費用が減少するため利益が増加します。

一方、長期的な視点で考えれば、保有契約の増加は将来の収益源の増加につながり、保有契約の減少は将来の減益要因となります。

このように、生命保険の会計は特殊な性質をもっているため、生命保険会社の企業価値を表す際には一般的にエンベディッド・バリュー（EV）等の経済価値を用います。

一般的な生命保険の収支概念



用語集

あ行	
一時払保険 Single-premium insurance	契約時に保険期間全体の保険料を一括して支払う保険です。
一般勘定 General account	運用実績にかかわらず、保険金額が一定である「定額保険」の資産を管理運用する勘定の中で、一定の予定利率を契約者に保証しています。
か行	
解約失効高 Surrender and lapse amount	各事業年度において、解約・失効した保障金額の総合計額を指します。解約とは、契約者が保険会社に申し出て、以後の契約の継続を打ち切ることを指します。失効とは、保険料の払込みが滞り、払込猶予期間内に保険料の払込みがなければ、保険の効力が失われることを指します。
価格変動準備金 Reserve for price fluctuations	保険業法により、価格変動により損失が発生する可能性が高い資産（国内株式、外国株式、円建債券、外貨建債券等）について、その資産ごとに定められた積立基準により、積立限度額に達するまで積み立てることが義務づけられている準備金です。積立対象資産の売買・評価換え等による損失が利益を上回る場合にその損失をてん補する目的以外では、原則として、取り崩すことはできません。
株価 EV 倍率 P/EV ratio	時価総額をEV（エンベディッド・バリュー）で割って算出した倍率です。株価が1株当たりのEVに対して、何倍で評価をされているかを示す指標です。
株式付与ESOP信託 Stock-granting ESOP trust plan	従業員の福利厚生制度として信託を活用して株式を交付する仕組みです。
株主資本コスト Cost of shareholder's capital	企業が調達した資本のうち、株主より出資を受けて調達した資本に必要とされるコストで、株主の期待利回りと捉えることもできます。
監査等委員会設置会社 Company with an Audit and Supervisory Board	3名以上の監査等委員である取締役（過半数は社外取締役）で構成する監査等委員会が、監査等委員でない取締役の業務執行を監査・監督する株式会社のことです。
危険準備金 Contingency reserve	将来の保険金支払い等を確実に行うため、予定死亡率より実際の死亡率が高くなり、保険金等の支払いによって損失が発生する場合（保険リスク）、又は、資産運用による実際の利回りが予定利率を確保できない場合（予定利率リスク）等に対応して積み立てることが義務づけられています。危険準備金は次の4つに区分されています。 ・危険準備金Ⅰ：保険リスクに対応 ・危険準備金Ⅱ：予定利率リスクに対応 ・危険準備金Ⅲ：変額年金等の最低保証リスクに対応 ・危険準備金Ⅳ：第三分野保険リスクに対応

基礎利益 Core profit	保険料収入や保険金・事業費支払い等の保険関係の収支と、利息及び配当金等収入を中心とした運用関係の収支からなる、生命保険会社の基礎的な期間収益の状況を表す指標です。基礎利益は損益計算書に項目が設けられているものではなく、経常利益から有価証券の売却損益等の「キャピタル損益」と「臨時損益」を控除して求めたものです。
グループ修正利益 Group adjusted profit	当期純利益から、資産・負債の会計処理のアンマッチ等による評価性損益を控除後、負債性内部留保の超過繰入額を加算して算出します。
クローズドブック事業 Closed book business	ほかの保険会社が新規引受を停止した商品の保有契約ブロック（クローズドブック）を取得・集約し、バリューアップを通じて収益を実現する保険会社の事業形態です。 欧米では、事業環境の変化等に応じた事業戦略・商品ポートフォリオの見直しの一環として、クローズドブックの分離が進んでいます。
経済価値ベースのソルベンシー規制 Economic value-based solvency regulation	ソルベンシー規制は、保険会社が将来にわたって保険金支払いを適切に行えるようにするための規制です。経済価値ベースのソルベンシー規制では、保険負債も時価に基づいて評価され、2026年3月末より導入される予定です。
契約者配当準備金 Reserve for policyholder dividends	保険契約に対する契約者配当を行うために積み立てられた準備金であり、保険契約準備金を構成する準備金の一つです。相互会社では社員（＝契約者）配当準備金繰入額は剰余金処分として処理しますが、株式会社では費用として損益計算書に記載されます。
契約高 Policy amount	生命保険会社が保障する金額の総合計額です。事業年度末に保有している契約高を「保有契約高」、1年間に販売した保険契約（転換契約を含む）の契約高を「新契約高」といいます。
コーポレートガバナンス・コード Japan's Corporate Governance Code	金融庁と東京証券取引所が、「会社が株主をはじめ顧客・従業員・地域社会等の立場を踏まえた上で、透明・公正かつ迅速・果断な意思決定を行うための仕組み」を上場企業が守るべき行動規範として示した企業統治の指針です。
さ行	
死亡率 Mortality rate	生命表を構成する指標の一つです。生命表とは、男女別、年齢別に、生存率、死亡率、平均余命等を示した表のことで、保険会社は生命表をもとにして、予定死亡率を性別、年齢別に計算しています。
修正ROE Adjusted ROE	グループ修正利益を、期首・期末の純資産残高の平均で除して算出します。
修正DOE Adjusted DOE	「配当金総額」を、貸借対照表上の「株主資本」から「資産・負債の会計処理のアンマッチ等による評価性損益の累計額」を控除した値で除して算出します。

用語集

終局金利 Ultimate forward rate	マクロ経済的に実現すると考えられる、超長期の金利水準です。当社グループでは、国内金利の補外を41年目より開始し、70年目に終局金利水準に収束するよう設定しています。
新契約価値 Value of new business	1年間に販売した保険契約（転換契約を含む）から将来生ずる、株主に分配可能な利益を評価日における現在価値に換算したものです。
信託型株式報酬 Trust-type stock compensation	当社が金銭を拠出して設定する信託が当社株式を取得し、当社が対象の取締役等に付与したポイント数に相当する当社株式等を、本信託を通じて対象の取締役等に交付等する株式報酬制度です。
スチュワードシップ・コード Japan’s Stewardship Code	投資と対話を通じて企業の持続的成長を促すために「責任ある機関投資家」としての諸原則をまとめた、機関投資家のための行動指針です。
責任準備金 Policy reserve	保険契約準備金のうち、生命保険会社が将来の保険金等の支払いを確実に行うために、保険料や運用収益等を財源として積み立てる準備金で、「保険料積立金」「未経過保険料」「払戻積立金」および「危険準備金」により構成されます。保険業法で保険種類ごとに積立てが義務づけられており、原則として平準純保険料式により積み立てることとされています。
総還元性向 Total payout ratio	株主還元の度合いを示す指標です。配当金総額と自己株式取得額の合計額を、グループ修正利益で除して算出します。
ソーシャルボンド Social bond	開発途上国支援や地球温暖化対策等、世界的な社会問題の解決にあてる目的で資金を調達する債券です。
ソルベンシー・マージン比率 Solvency margin ratio	「ソルベンシー・マージン総額（純資産、価格変動準備金、危険準備金、貸倒引当金等）」を、大地震等の保険リスクや資産運用リスク等の諸リスクを数値化した「リスクの合計額」の2分の1で割って、指数化したものです。生命保険会社のソルベンシー・マージン比率が200%を下回った場合には、監督当局によって早期に経営の健全性の回復を図るための措置（早期是正措置）がとられます。

た行	
第三分野商品 Third sector insurance	医療・がん・傷害・介護保険等、生命保険（第一分野）と損害保険（第二分野）の中間に位置づけられる保険商品を指します。
特別勘定 Separate account	変額保険や変額年金、一部の団体年金分野（厚生年金基金保険、国民年金基金保険等）等で、その運用結果を直接的に契約者に還元することを目的として、他の勘定と分離して運用する勘定です。資産運用関係費を除き、特別勘定資産の運用成果はすべて契約者に帰属するため、保険会社の資産運用リスクは限定されるか、もしくはありません。

な行	
年換算保険料 Annualized premiums	月払、年払、一時払等の保険料支払方法の相違を調整し、1年当たりの保険料に換算した額の合計額を指します。
は行	
平準払商品 Level-premium products	保険料を、契約から保険料払込期間満了時まで一定にして払い込む保険です。
ま行	
無配当保険 Non-participating policy	契約者配当金がない代わりに、一般的に有配当保険や準有配当保険よりも安い保険料を設定している生命保険を指します。
や行	
有配当保険 Participating policy	毎年の決算において、予定死亡率、予定利率、予定事業費率という3つの予定率と実際の率との差によって生じる損益を集計し、剰余が生じた場合に、契約者配当金として毎年分配する仕組みの生命保険を指します。
予定事業費率 Assumed business expense rate	保険料の計算に用いる予定率の一つです。保険料は必要となる経費をあらかじめ予定して設定されていますが、この計算に用いる率のことです。
予定利率 Assumed investment yield	保険料の計算に用いる予定率の一つです。保険料は運用によって得られる収益を予定し、あらかじめ一定の利率で割り引いていますが、この計算に用いる利率のことです。
ら行	
利差（順ざや/逆ざや） Positive spread/Negative spread	予定利率により見込んでいる運用収益を実際の運用収支が上回る状態を「順ざや」、下回る状態を「逆ざや」といいます。以下の計算式で計算します。 順ざや額（▲逆ざや額）＝（基礎利益上の運用収支等の利回りー平均予定利率）× 一般勘定責任準備金 ・基礎利益上の運用収支等の利回りとは、基礎利益に含まれる一般勘定の運用収支から契約者配当金積立利息繰入額を控除したものの一般勘定責任準備金に対する利回りのことです。 ・平均予定利率とは、予定利息の一般勘定責任準備金に対する利回りのことです。 ・一般勘定責任準備金は、危険準備金を除く一般勘定部分の責任準備金について、以下の方式で算出したものです。 一般勘定責任準備金＝（期始責任準備金＋期末責任準備金ー予定利息）×1/2

用語集

E

ERM ERM (Enterprise Risk Management)	資本・収益・リスクを一体的に管理することにより、企業価値の増大や収益の最大化といった経営目標を達成することを目的とした戦略的な経営管理手法のことを指します。
ESG投資 ESG investment	環境 (Environment)、社会 (Social)、企業統治 (Governance) に配慮している企業を重視・選別して行う投資です。
ESR ESR (Economic Solvency Ratio)	ESRは、経済価値ベースの資本十分性を表す指標です。経済価値ベースの純資産（サージナス）を、内部モデルを用いて定量化したリスク量（EC：エコノミック・キャピタル）で除して算出します。ESR100%は、資本とリスクが同額であることを意味し、ESRが高いほど、リスクに対して十分な資本を確保していることを意味します。ESRの名称は欧州を中心に幅広く使用されていますが、統一された計算方法はなく、各社が自社の内部モデルにより独自に計算しています。
EV (エンベディッド・バリュー) EV (Embedded Value)	一般的に生命保険の契約は非常に長期にわたるため、収益と費用の発生の認識に時間的なズレが生じます。この認識のズレを考慮して生命保険会社の企業価値を測る方法として用いられるのがEVです。EVは、貸借対照表等から計算される「修正純資産」と保有契約に基づき計算される「保有契約価値」を合算した、株主に帰属すると考えられる税引き後の純資産額を指します。 ＜生命保険会計の特殊性＞ 財務会計上では、新契約の獲得が好調な会社ほど、販売手数料等の初期コストが多く発生し、その年度の利益が減少するように見えます。毎年保険料が入ってくる一方、時間の経過に伴い徐々に費用が減少し、長期間で収益をあげる仕組みとなっています。

M

MCEV MCEV (Market Consistent EV)	市場整合的 EV (Market Consistent EV) のことで、EVを金融市場と整合的に評価する手法です。CFO フォーラムという欧州の大手保険会社で構成される団体により、2008年6月に計算基準の統一性をさらに高めるという視点から市場整合的な評価手法を用いることを定めたMCEV原則が制定され、このMCEV原則に基づいて計算されたEVをMCEVといいます。
--	--

R

ROEV、コアROEV ROEV/Core ROEV	ROEVとは、Return on Embedded Value (リターン・オン・エンベディッド・バリュー) の略で、EV増加額を生保会計の特殊性を考慮した利益とみなし、資本の効率性を測定する指標です。コアROEVは主に新契約の獲得によるEV増加を用いた指標です。
--------------------------------------	--

株式情報

2025年3月31日現在

基本情報	
上場証券取引所	東京証券取引所
業種・証券コード	保険・8795
1単元の株式数	100株
発行可能株式総数	1,932,000,000株
発行済株式の総数	普通株式 544,000,000株
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
権利基準日	定時株主総会 毎年3月31日 配当金 毎年3月31日 (中間配当金の支払いを行うときは9月30日)
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 公告掲載 URL https://www.td-holdings.co.jp/information/public.html
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 URL https://www.tr.mufg.jp/daikou/
株主数	198,431名

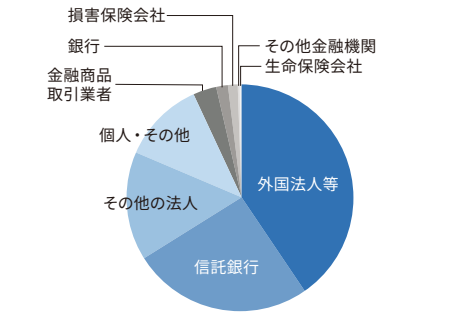
大株主		
株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	92,155	17.90
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	33,130	6.43
GOLDMAN,SACHS & CO.REG	24,105	4.68
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	19,930	3.87
STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234	9,663	1.88
JP MORGAN CHASE BANK 385781	7,486	1.45
CEP LUX-ORBIS SICAV	7,474	1.45
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505103	7,308	1.42
JP モルガン証券株式会社	7,024	1.36
AIG 損害保険株式会社	6,000	1.17

※当社は、自己株式29,038千株を所有しており、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株式・株主分布		
所有者別所有株式数		
	持株数 (千株)	%
外国法人等	220,721	40.57
信託銀行	139,163	25.58
その他の法人	83,593	15.37
個人・その他	63,514	11.68
金融商品取引業者	18,605	3.42
銀行	8,790	1.62
損害保険会社	7,566	1.39
その他金融機関	1,484	0.27
生命保険会社	560	0.10

所有者別株主数		
	株主数	%
個人・その他	131.923	66.48
その他の法人	65.578	33.05
外国法人等	830	0.42
金融商品取引業者	38	0.02
信託銀行	19	0.01
その他金融機関	19	0.01
生命保険会社	12	0.01
銀行	10	0.01
損害保険会社	2	0.00

地域別所有株式比率	
	%
日本	59.43
米州	20.24
欧州 (英国領含む)、中東及びアフリカ	19.29
アジア・パシフィック	1.04
その他	0.00



資本金の推移				
年月日	資本金 (億円)		摘要	
2004年 4月 1日	1,000		株式移転による会社設立	
2006年 3月14日	1,161		一般募集による増資	
2006年 3月28日	1,185		第三者割当による増資	
2009年 3月10日	1,438		一般募集による増資	
2009年 3月24日	1,476		第三者割当による増資	
2009年 12月16日	1,993		一般募集による増資	
2009年 12月28日	2,071		第三者割当による増資	